

おたよりコーナー

近況、出来事
など...



● 何度も歩いた山道でうっかり躓き、崖のような急斜面を滑落した。体操選手は月面宙返りなど高難度の演技中にも自分の体の向きや動きを把握・制御して着地するが、私の場合は何が何だかわからないうちに6~7m下の斜面途中に生えた樹の根元に蹲っていた。ズボンとシャツの前が少し破れ、頭と臉に創傷、膝下に擦過傷があることから、腹這いの姿勢で逆さまに落ち、立木にぶつかって止まったらしい。手ぬぐいで頭の止血をして下山し、医者に行った。CTスキャンの結果脳に異常は無いが念の為24時間安静にと言われ、創傷を縫合してもらった。平成の末に喜ばしくない事件だったが、令和には好い事を期待しよう。(西福間・S様)

● 若輩の初は、生意気にも”俺は終生現役だ”と豪語したが、この調子だと、どうやらそんな人生になりそう。若い頃の夢”人生70年”も過ぎ、まさかの八十路も超えた。而も、厄年(四十路)に不治の病で1年近くをサナトリウムで過ごした。あの時”これで第一巻の終わり”と悟るも、あれから半世紀近い。巷では”憎まれ子世に憚る”と言うが、これも迷言か・・・。(若木台・F様)

●口紅のちから

化粧品売場で品選びをしていると、年輩の女性が話しかけてきた。「口紅を買いたいけれど試し用が見つからない」と言われる。最近の表示はカタカナ語で〈テスト〉とあるのでそこへお連れした。店員でもない私だがその方に合いそうな赤系の色を選んであげると、小さい口元にチョン、チョンとつけてニコリされた。若々しい表情になって弾むようにレジへ向われた。手助けした甲斐があったと私も嬉しかった。たった一本の口紅は化粧品の中でも最も大きな力を発揮すると思う。忙しい一日や病み上りの元気の無い顔にひと塗りの紅の色は特効薬のようである。鏡に写った自分に笑顔が



戻り、元気が出てくるから不思議である。《寒紅を引き俳諧を詠めず》本紙俳壇で見つけた句である。鏡台の前に端座し、キリリと生きる覚悟の女性には紅を引くがよく似合う。

(西福間・S様)

● チャレンジパズルの愛好の方のおたよりに難しい程トキメクとありました。私も同感です。お顔も知らない方々なのにサークルの友達のような気がします。星ヶ丘Sさん、中央Kさん、光陽台Iさん、お互いにがんばりましょう！

(町町・I様)

● 孤独に楽しんでいるチャレンジパズルの数独ですが、難しい程トキメク中央のKさん、メ切りまで頑張る光陽台のIさんを知り、連帯感が沸きました。今月も難しかったですね。



近くに住む忙しい娘から突然お花見の誘いがあり、宮地嶽神社で新社会人研修中。新中学生の孫娘達と共にまだ若いしだれ桜の下に陣取り、

時折り舞落ちる花びらの風情も楽しみました。黒一点の夫は花々に囲まれて、とても幸せそうでした。ちなみに私は夫から「ドライフラワー」と云われてますから一応花なのです(笑)

(星ヶ丘・S様)

● 朝から「チャレンジパズル」がもう少しの所でだめ。夕方まで何回も挑戦しても答は出ない。夕食後、もう一度としてみたらバッチリ答が出た。少しアルコールが入り、頭がさえたのかなあ。

(福岡南・N様)



おたより大募集♪

皆さまの近況や出来事など
お聞かせください♪
短い文章でもかまいません。
文章は400字以内に
まとめてお願いいたします。
ご応募お待ちしております。

※応募の締切 5月15日まで

「ハレやか」で掲載した間違い探しに、新作を追加。「大阪万博」など時代のトピックから「コマ回しで遊ぶ子ども」のような街角のワンシーンまで、脳活しながら懐かしさも存分に味わえる一冊。



朝日脳活マガジン ハレやかブックス
1日1ページ あの時を思い出そう
懐かしい昭和の風景 間違い探し
定価1080円(税込み)

「LINE」スマホ全体の設定「Wi-Fi & ネット接続」など、190の疑問を一問一答形式(画面写真付き)で即解決する。「IT & デジタル用語集 1281語」付き。



アサヒオリジナル
スマホで困ったときに
開く本2019
Androidスマホ・iPhone対応版
定価1188円(税込み)



朝日脳活ブックス
思い出したトレーニング
昭和のできごと 写真編
朝日脳活ブックス編集部 編著
定価972円(税込み)

お求めはASAでどうぞ
朝日の本
あさひのほん

エンタメ、流行、スポーツ、政治・経済などをテーマに、「懐かしい昭和の写真」で歴史的な出来事を振り返るクイズ本。東京オリンピック、力道山、李香蘭、新幹線開業など、見るだけでも楽しい貴重な写真が盛りだくさん。